

平成24年9月26日

平成24年度「頭脳循環を加速する若手研究者戦略的
海外派遣プログラム」の採択について

独立行政法人日本学術振興会の平成24年度「頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラム」に下記の本学の取り組みが採択されました。

本プログラムは、大学などが世界水準の国際共同研究に携わる若手研究者を海外へ派遣し、様々な課題に挑戦する機会を提供する取り組みを支援するもので、公募形式で実施しているものです。

平成24年度、本学からは2件申請し、次の1件が採択されました。
(平成23年度は、3件申請し、採択は2件。)

記

○プログラム名：健康長寿科学を推進する若手研究者国際共同研究

健康長寿（健康的に老いる）の実現は、人類が希求する重要な課題である。本プログラムでは、従来、個人レベルで実施してきた、国際共同研究（健康長寿科学）を、有機的に連携させ、健康長寿科学を推進するための若手研究者国際共同研究事業を展開する。具体的には、老化と生体機能低下との関係を解明するため、2つの研究課題（①老化と癌との関係、②老化と免疫系との関係）を設定し、老化と疾患（癌、免疫機能低下）との関係を包括的に理解し、その知見をもとに、健康長寿法（予防法、抗癌・抗老化剤）の提案を目指すものである。

また、若手研究者を海外機関に派遣することによって、共同研究をとおして、高いコミュニケーション能力と先端的研究手法を修得し、帰国後は、健康長寿科学を推進する有為な人材となる。

【お問い合わせ先】

大学院先端物質科学研究科 教授	平田 大
TEL:082-424-7764	
教育・国際室 国際交流グループ	梅下 健一郎
TEL:082-424-6045, FAX:082-424-6179	